

お手数ですが
63円切手をお貼りください

8 9 7 - 0 3 9 2

フリガナ _____
◎ご氏名 _____

年齢 / _____ 歳 性別 / 男・女 _____

広報紙掲載の場合のお名前の表記
本名・匿名・イニシャル _____

ペンネーム (_____)

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 〒 _____

電話 (_____) _____

南九州市役所 企画課 行

広報紙を読んだ感想、取り上げてほしい記事、最近笑ったこと、身近な話題などなど、何でもけっこうですので、おたよりをお寄せください。
63円切手を貼ってポストから郵送するか、市役所の各庁舎に設置してある『ご意見箱』へご投函ください。



←点線に沿って切り取ってください。
(官製はがきでも可)

おたよりまっかてます



～新しい風が地域に活力を～ 地域おこし協力隊



今年2月から地域おこし協力隊として、新たに移住した2人にインタビューを行いました。



令和2年2月 着任
たかく ひろこ
高久 博子
【所属先】
市役所 茶業課

ひとこと 埼玉の狭山茶の産地、所沢で茶畑に囲まれ、緑茶に親しんで育ちました。歴史好きでもあり、知覧の風景は、懐かしいようなほっとする気持ちにさせてくれます。

現在のところ、知覧茶ホームページの更新とFacebookの発信が主な仕事です。

【知覧茶ホームページ <https://www.chirantea.com/>
Facebook <https://www.facebook.com/CHIRANTEA/>】

茶業課と茶業振興会のオフィスで仕事をしていますが、職員の皆さんの会話は早く、なかなか理解できないのですが、言葉だけ聞いていると、毎日西郷隆盛のテレビ番組の世界にいるかのようです。

これまでNGOとインバウンド観光の仕事をしていて、お茶の仕事はほとんどはじめてです。意欲的にヘルシーなお茶づくりをされている南九州市のお茶を、日本と海外でもっと飲んでいただくため、その魅力を伝えていけるように頑張りたいと思っています。



令和2年2月 着任
ふくしま かざり
福島 花咲里
【所属先】
NPO 法人穎娃おこそ会

ひとこと わたしが初めて穎娃町に足を運んだのは、約5年前です。石垣の空き家再生物件「塩や、」を見に行きました。建物の凛とした雰囲気と静かな町の風景がとても気に入り、面白そうな催しが開催される度、穎娃町に足を運びました。その中で段々と町で暮らす人の顔が見えてきて「穎娃町で暮らせたら楽しいだろうな」と考えるようになりました。その願いがかない、2019年の夏に移住しました。

地域おこし協力隊としての活動の軸は「言語化を通じた情報発信」です。主にインターネットを使って、穎娃町での暮らしやイベントレポートなどを更新しています。

【穎娃町発信サイト | エイゴ : <https://ei-go.jp/>】

ここ数ヶ月、世界的に辛抱の時間が続いていますが、協力隊卒業後も穎娃町で楽しく暮らせるように、個人としての生業作りも意識しながら活動していけたらと思います。